

令和六（二〇二四）年度生 本科一般入学試験（後期） 国語総合

受験番号 () () 氏名 () ()

※ 答えはすべて解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

問題Ⅰ 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

まずこの本のタイトルでもあります「深海魚は海を知らない」^Aという言葉を読んだとき、あなたはどの思いをしましたか？

「いや、そんなことはないよ。深海魚こそ他のどの魚たちにもまして海のことを知り尽くしているはずさ。だって、普通の魚が行くことのできない、何千メートルもの深い海まで潜¹って生活しているのだから。」A他の魚たちが知らないことまでシユク²チしているにちがいない。それこそ文字どおり、『海の底の底まで』知っているのが深海魚たちなのだ。」

まさにそのとおり。たしかに水深200メートルから最も深いところでは6000メートルという、私たち人間には想像もつかない場所にまでセイソク³する深海魚は、誰にもまして海のことをシユク⁴チしているはずだ。この深海の世界はまだまだシンピ⁴のヴェールにツツ⁵まれていることが多いのですが、彼らにとっては勝手知ったるわが住処にちがいません。

(中略)

B そんな深海魚たちも、じつは海のことを何も知らないのです。海のことを「底の底まで」知り尽くしているはずなのに、海というものをまるで知らないのです。

「えっ」とあなたは思われるかもしれませんが、それは本当のことなのです。なぜなら、深海魚は「海以外のものをまったく知らない」からです。

私たち人間は海はもちろん、海以外のものも知っています。つまり、海以外にもAがあり、Aの上には森があり、森の上にはイがあることを知っています。ゆえに私たちは海を「A」でも森でもイでもないもの「として」C「海そのもの」「として」知ることができなのです。A（を森や）イ（と比べて、海はこんなところが違うんだよ、だからこそ海なんだよ、といえるわけです。

『深海魚は海を知らない』 三好 由紀彦

問一 傍線部1～5の漢字にはフリガナを付け、カタカナは漢字に直しなさい。(1点×5)

問二 A Cに入る語を正しく選んでいるものは、①～③のどれか。番号で答えよ。(3点)

- ① A つまり B きつと C しかし
- ② A しかし B つまり C きつと
- ③ A きつと B しかし C つまり

問三 A イに入る語句を、それぞれ漢字一字で答えなさい。(2点×2)

問四 二重傍線部A「深海魚は海を知らない」といえる理由が書かれている箇所を、本文中より二十字以内で書き抜きなさい。(ただし、句読点や括弧等の記号も一字分とする。) (5点)

問五 二重傍線部B「それ」の指す内容を簡潔に答えなさい。(3点)

問六 筆者は、「何かを知る」ため必要なことは何だと言っていますか。わかりやすくまとめなさい。(5点)

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

ニュースに追われ、あつという間に年の瀬を迎えた。あれを読んでおきたかった、これを見すごした、と心残りには数多い。まったく、ふり返ればコウカイばかり先に立つ。

ではどんな思いを明日の元日へと持ち越そうか。除夜の鐘で心を清め、感謝と夢とを新たにす。年越しくらい、そうありたいものだ。嘆きを過去に流す。

(A) といえば、子供による発言を募った本紙投稿欄「あのね」に昔、こんな話が出た。2歳の息子は、枕カバーを外して洗おうとすると、さわらせない。「あけたらダメ」。枕のなかに(A)が入っているんだと言う。「まだみてないのがたくさんある」と。

大人が出来ることと言えば、一つでも多くそんな(A)を叶えてやることだ。だが、あまねく世界に目を転ずれば、情け容赦のない砲弾で涙を流す子がいる。虐待で、きらめく感性の芽をツミ取られる子がいる。

ガサ地区で、ウクライナで、海のかなたで、日本で。新しいカレンダーのまぶしい余白が笑顔で埋まっている。あるがままの子供が、お日様の匂いの枕で眠りにつく。そうした日々を、願ってやまない。

教師だった故鹿島和夫さんの編書に小1の教え子らの詩集がある。年末のわくわくした感じを伝えてくれるのは、せとなつきちゃん作品だ。「きょうはおおみそかです／おはあちゃんが千田札に／アイロンをかけています」。そおつと見たのかな。明日が「楽しみ」。こんな日常に幸せは潜む。ではみなさま、よいお年を。こころで筆を置く。

『天声人語』 2022年12月31日

問一 傍線部1～5の漢字にはフリガナを付け、カタカナは漢字に直しなさい。(1点×5)

問二 二重傍線部A「除夜」とほぼ同じ意味の語句を、本文中より書き抜きなさい。(2点)

問三 (A)に入る適語を漢字一字で答えなさい。(3点)

問四 二重傍線部イ「あまねく」「ウ」やまない」の意味はどれか。次の①～⑤より選びなさい。(2点×2)

- ① どこまでも・・・する ② いっそ・・・努力する ③ やめてしまおう
④ たくさんの視野で ⑤ 広く一般に

問五 傍線部A「そうした日々」とは具体的にどのような「日々」を指すのか。説明しなさい。(4点)

問六 傍線部Bの「おはあちゃん」の行動は何のためか。説明しなさい。(3点)

問七 傍線部Cで、筆者は何に対して「楽しみ」と言っているのか。説明しなさい。(4点)